

【とうきょう すくわくプログラム活動報告書】

活動日時	2025/11/21 (金)
クラス	4歳児 ぱんだぐみ

① 年間テーマ	自然
---------	----

② 活動内容 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・親子遠足を思い出しつつ、サツマイモの観察をする ・ホットプレートで掘ったさつま芋を食べてみる。
--------------	---

子どもの姿

土がついた芋と洗った芋の色や形の違いをお友達同士で話す。緊張しつつも、大人に手を添えてもらい思い思いの大きさに輪切りをしていく。匂いや硬さなど焼く前と後の違いに気づく。

③ 環境のデザイン	さつま芋、ホットプレート、バター、包丁、まな板
-----------	-------------------------

④ 活動実践	<ul style="list-style-type: none"> ・大人に援助してもらいながら包丁を使い、さつま芋を自分で切ってみる ・丁寧にじっくり返しながら焼き、できたものの匂いや食感を感じる。
--------	---

子どもの言葉・姿・保育者とのかかわり等

親子での芋ほり遠足でつちを掘ったことを思い出し、土がついた芋に触ったり匂いを嗅いだり興味を持っていた。

食育に繋げようとクッキングを取り入れると子どもたちが切ったり、焼くことが楽しくて、「むずかしいけど、やってみる!」「ひとりでできた!」等の声が聞かれた。
※必要な子には着いて安全面を配慮して関わっていった。

切った時のさつま芋の断面を見て、「しろ〜い!」「きいろいよ〜」「ざらざらしてるね」等と友だちと言い合い気持ちを共有して楽しんでいた。



⑤ 振り返り (保育者の気づき)

楽しかった思い出とともに、クッキングにまで発展させることが出来て子どもたちも終始うれしそうにしていた。包丁は何度か使用しているので子どもたちも慣れて来ていて、上手に使える児が増えてきた。ホットプレートも事前に取扱いの説明をしていたので、一人一人気をつけながら丁寧に扱うことができていた。出来上がったものをおかわりが足りなくなるぐらい食べていたので、最後まで楽しめて良かったと思う。